

「働く」ための相談先

障がい者の就労形態などさまざまな相談に応じている専門の相談機関が、市内に3カ所あります。

市内の「働く」ための相談機関

相談機関	所在地・電話番号	相談の対象
ハローワーク高梁 (高梁公共職業安定所)	段町 1004-13 (22)2291	主に一般就労を目指す人や企業での仕事に不安が生じた人
たかはし障害者総合相談センター (レイユール)	落合町近似 286-1 (22)9800	障がいに関して悩みがある人 (就労以外の相談も可)
たかはし障害者就業・生活支援センター	落合町阿部 2531-11 (22)7101	一般就労を目指す人(福祉的就労を含む) で生活を安定させたい人

住み慣れた地域で生活できるように

たかはし障害者総合相談センター(レイユール)相談員

岸奈津希さん



相談を総合的に受け付ける

市内の4法人(社会福祉法人旭川荘・特定非営利活動法人COOR・医療法人梁風会たいようの丘・特定非営利活動法人発達支援ネットワークつむぎ)が市から委託を受け、各事業所で行っていた相談を総合的に受け付ける場として平成29年5月に開設しました。各事業所のスタッフ(センター長含め8人)が交替で相談にあたっています。

障がい者が住み慣れた地域で安心して生活できるように、地域にある福祉サービスの紹介、利用の手続きや制度についての情報提供、日常生活の相談などを専門機関と協力しながら行っています。

それぞれの状況に合う支援を

障がいや環境の変化によって生活に支援が必要になった人が、困りごとをどこに相談していいのか悩んでいることがあります。私たちは、本人や家族に相談できる場所があることを知っていただき、一人一人のニーズを適切に把握できるように「傾聴」を心がけています。

日常生活の中で困っていることや悩みごとを相談していただくことで、本人が希望している生活を送るためにどのような支援が必要なのかを考え、関係機関が連携して支援していくことができます。障がいの各分野を専門とする相談員が対応しますので、気軽にお問い合わせください。

「働きたい」の実現

たかはし障害者就業・生活支援センター主任支援ワーカー

竹森康さん



就職できるようにサポート

高梁・新見圏域に障がい者就業支援センターがなかったことから、岡山労働局と岡山県から委託を受け、平成28年に開設されました。現在は3人の支援ワーカーが業務にあたっています。

障がい者と接する中で、就職を希望する障がい者や企業の担当者などの話をしっかりと聴くとともに、関係機関との連携強化に務めています。

障がい者と事業所をつなぐ

ハローワーク高梁 雇用指導官 八方祐加さん



きめ細かい支援体制を

ハローワーク高梁では、障がい者の状態に合わせた仕事の情報提供や就職相談に応じるなど、きめ細かい支援体制を整えています。また、企業へ向けて障がい者を雇用するために必要なアドバイスや専門機関の紹介、各種助成金の案内などを行っています。

今まで相談を受けてきた中には、障がいを隠して離職を繰り返していた人が自分の障がいを受入れたことで、障害者手帳を取得

し、一般就労につながったケースもあります。たかはし障害者就業・生活支援センターなどと連携しながら、企業の見学や面接への同行、実習の依頼などを行います。障がいを開示することで、自分らしい働き方を見つけ、能力を最大限に発揮することができるように支援しています。

安定して働くことができるように

障がい者が安定して働くためには、障がいの特性や必要な配慮を企業と共有し、お互いの不安を解消していくことが大切です。そのために、一人一人に対する理解を深め、「働きたい」という気持ちをサポートしています。

職場への定着支援や就労環境の整備など多くの課題がありますが、障がい者の就業意欲の高まりや障がいに対する企業の理解によって障がい者の雇用は着実に進展しています。事業所において障がい者が戦力として活躍することは、「働き方改革」にもつながるものだと思います。

ハローワーク高梁管内 平成30年度の障がい者職業紹介・登録状況

区分		件数	うち重度障がい者(人)	
職業紹介	新規求職申込件数	122	22	
	紹介件数	186	48	
	就職件数	90	20	
登録状況	新規登録者	48	4	
	平成31年3月末現在登録者	698	175	
	上記のうち	有効求職者	158	41
		就業中※	466	120
保留中		74	14	

※ハローワーク登録者のうち、雇用されている人など

同センターでは、まず障がい者との面談を通してこれまでの経験や今後の希望について話を聞きます。その後必要に応じて「岡山障害者職業センター」での職業評価の受講を提案し、得意なことや配慮すべき点を整理します。整理ができ次第ハローワークで求人情報を探した後、企業との面接へ同行しています。また、必要に応じて職場実習を行います。就職決定の後も、定期的に職場への定着訪問を行っています。

寄り添った支援を続けていく

令和元年9月末現在で131人の登録があり、平成30年度は20人以上の一般企業への就職をサポートすることができました。

市民の皆さんに同センターを知っていただくことに加え、障がい者の「働きたい」を実現するためにも、一人でも多くの就職を希望する障がい者に寄り添い、生活を支援するとともに、一般就労や職場定着に向けて障がい者の支援と企業との調整などを引き続き行っていきます。